

令和六年度ふくしま絆ふれあい支援事業「ふくしまを十七字で奏でよう」
 ～ 想いを繋ぎ 想いを届ける 十七字 ～
 「絆部門」 県北域内優秀作品集

県入賞作品（最優秀賞）

お手伝い 切りたいませたい よそいたい
 月輪小学校 四年 齋藤 有沙
 倍かかる それを覚悟に 頼みます
 母 齋藤 美佳

弁当と 母の手紙で 昼充電
 福島大学附属中学校 一年 小林 愛理
 手紙にも 想いを詰めて 母応援
 母 小林真利子

県入賞作品（佳作）

どうやるの 裁縫得意な 祖母に聞く
 福島工業高等学校 一年 佐々木聖奈
 針の穴 見えぬふりして 孫を呼ぶ
 祖母 佐々木和子

各賞を受賞された皆様
 おめでとうございます

作品集は、県北教育
 事務所のホームページでも御覧いただけます。



県二次選考通過作品

お母さん 賞のたTシャツ ビッタリだ
 余目小学校 六年 大河内 麻鈴
 子供から お下がり間近か 盛長期
 母 大河内 美夏
 父ちゃん 帰りを待つよ 金曜の夜
 平田小学校 六年 村松 新汰
 ただいまの 声より先に おかえりなさい
 父 村松 隆

ままの手に はってあげるね ばんそうこう
 大平小学校 四年 安齋 優心
 小さな手 心も癒える 魔法の手
 母 安齋 香織
 おじいちゃん おでこにーと 書いてある
 川崎小学校 六年 安齋 色桜花
 シワの数 数えられるも 孫の愛
 祖父 安齋 一郎

木曜日 母家にいる ラッキーデー
 玉井小学校 三年 江坂 公佑
 「おかえり」を 言える喜び ハッピーデー
 母 江坂 香歩里
 来ないでね 後ろを5度見 参観日
 白沢中学校 二年 矢島 実空
 目が合うと はにかむ笑顔で 見ないフリ
 母 矢島 智恵美

県北域内奨励作品

ママにぎゅう なんでもできる きがするよ
 玉井幼稚園 年中 園分 凰生
 息子抱き ママもお仕事 がんばるよ
 母 園分 聖子

おいしいな 母の手作り お弁当
 清水小学校 四年 佐藤 雄輝
 あー眠い 喜ぶ顔が 見たいから
 母 佐藤 唯花
 腕相撲 負けたくないよ カ込め
 清水小学校 五年 濱田 大河
 すっしりと 成長感じる この重み
 母 濱田 碧

ピアノひく 楽ふと私 にらめっこ
 清水小学校 五年 相澤 美友
 がんばれと 目ちからつよく 背を見つめ
 母 相澤 夏美

伸びたかな 柱のしるし 計ります
 清水小学校 六年 加藤 遥
 鏡には 肩を並べる 祖母と孫
 祖母 加藤 利喜子
 はいペロリ ばあば手作り 味ごはん
 北沢又小学校 四年 安田 陽葵
 母の味 手間ひま苦労 今気付く
 母 安田 睦美

しらべもの スマートフォンで しらべます
 北沢又小学校 五年 阿部 有秀
 たすかるわ スマートフォンは どんな本
 祖母 齋藤 まき枝
 母笑顔 私がいれた ミルクティー
 御山小学校 五年 酒井 ひなた
 疲れたね ねぎらう笑顔に いやされる
 母 酒井 久美

朝起きて プールへ行こうと セガむぼく
 御山小学校 五年 樋口 照悟
 今日もまた 新記録かな わがむすこ
 父 樋口 照周
 けんかして 泣いて笑って 三兄弟
 岡山小学校 五年 永正 晴俊
 笑い声 気づけば川の字 仲直り
 母 永正 望

とおくまで おさんぽいくよ うれしいな
 鎌田小学校 一年 くらさわ ゆいか
 笑顔咲く 一歩一歩が 宝物
 母 黒澤 美香
 おじいちゃん あまいスイカを ありがたう
 鎌田小学校 二年 村松 珠那
 孫のため スイカと心も あまくなる
 祖父 赤石沢 千昌

週末は ほめてもらえる 特別日
 鎌田小学校 二年 渡邊 希望
 ままごとに ばあばおよばれ うれしいな
 曾祖母 関口 圭子
 タ方に キャッチボール おねがいね
 鎌田小学校 三年 とちくほ こうた
 びんびんと ひびく成長 受ける手に
 祖父 今泉 信一

おとうさん おしごといつも ありがたう
 鎌田小学校 三年 相田 楓
 寝顔見て 明日の活力 もらう夜
 父 相田 崇之
 参観日 ちらりふり向き 母の方
 鎌田小学校 四年 二階堂 希衣
 参観日 母子でかわす 笑顔かな
 母 二階堂 則子

打ちたいな いつかできたい ホームラン
 鎌田小学校 五年 山口 想介
 白球に かけた情熱 子がつなぐ
 母 山口 令子
 味見して 今日のお宿題 料理なの
 鎌田小学校 五年 末松 撫子
 うす味に 幸せ感じる この一杯
 父 末松 孝治

夏野菜 収穫だけは 僕がやる
 月輪小学校 六年 齋藤 颯
 毎日の 野菜の世話 はあばやる
 祖母 船山 洋子

うれしいな いっしょに走れる 車いす
 瀬上小学校 三年 紺野 暖人
 子の背中 追いかける 成長と風
 父 紺野 俊輔
 おかえりと ははのげんきな こえがする
 余目小学校 五年 佐々木 天音
 ただいまと げんきなこえに ホットする
 母 佐々木 なつみ

大丈夫 ほくがいるから 問題なし
 余目小学校 五年 齋藤 睦
 気づいたら 自分を頼れと 語る顔
 母 齋藤 聖子
 じゃまされる ねる前になると 話し出す
 笹谷小学校 五年 安西 和希
 寝る前の 話して笑う 親子時間
 母 安西 世津子

はかまいり じいちゃん元気 ほく元気
 吉井小学校 三年 鈴木 心仁
 見守って 頼もし孫たち 曇みがき
 祖母 鈴木 雅子
 しずかにね 心にしみる えいがみた
 荒井小学校 三年 杉崎 夏風
 知ってるよ こっそり泣いてる 我が娘
 母 杉崎 奈央

ほっといて 私わたし 勝手にしよ
 荒井小学校 六年 齋藤 莉愛
 悲しくも 子の成長と 見届けし
 父 齋藤 和教
 こっそりと 母の右の手 ねらってる
 平野小学校 五年 二階堂 航平
 左の手 ほといた先に 友のかお
 母 二階堂 志保

帰れない おばあちゃん家 水びたし
 湯野小学校 三年 吉岡 咲梨
 水おそう 母の声きき 安堵する
 母 吉岡 祐
 おちつく手 仕事帰りの お母さん
 湯野小学校 三年 小松 祐陽
 「おかえり」と つなぐ手我が子 充電器
 母 小松 弥生

うら山で セミと小鳥の 音楽会
 金谷川小学校 五年 鈴木 愛佳
 けんぱんの 上で踊る 孫の指
 祖母 鈴木 博子
 おべん当 かならずつめてね みそピーを
 下川崎小学校 二年 土屋 幸生
 子の為に 毎年育てる 落花生
 母 土屋 こそえ

祖母と編む かぎ針進む ハートもよう
 下川崎小学校 六年 歌川 音和
 編み物の 師とする母も 祖母となり
 母 歌川 美穂子
 帰り道 母を見つけて 猛ダッシュ
 庭坂小学校 四年 渡邊 八咲
 ただいまと 無事を伝える くつの音
 母 渡邊 めぐみ

言わないで 個別こんだん あまえんぼ
 庭坂小学校 六年 後藤 ゆめの
 内緒だね 母だけ知ってる あまえんぼ
 母 後藤 朝美

おし活で イキイキしてる お母さん
飯野小学校三年 齋藤 安寿
一番の カワイイ推しは 娘達
母 齋藤 晴美
いつもより 音高らかに ピアノ弾く
飯野小学校五年 高橋 楓冬
下階より 聞こえる音色に 涙する
母 高橋 量子
あさすべに せんたくほすよ なつやすみ
伊達小学校一年 わたなべ いちや
内仕事 子ども戦力 夏休み
母 渡部 智美
いたかった ばあばのきゅうり チクチクで
伊達小学校二年 小野 楓華
採れたての きゅうり頬張る 孫笑顔
母 黒木 美智子
はっけよい てかげんなしで かつちゃった
梁川小学校二年 八巻 咲人
孫に負け のこったのこった 全身痛
祖父 菅井 秀一
大きいな 兄のすがたに あこがれて
栗野小学校二年 安藤 謙之介
白球を 力いっぱい 追った夏
福島成蹊高等学校三年 安藤 龍之介
ママにゆういん パパのてつだい がんばるぞ
保原小学校一年 清野 紗希
夏休み 小さなママが 大活躍
父 清野 公敏
学校の 出来話話す 楽しいな
保原小学校四年 松浦 美織
入浴中 子供の話で 温まる
母 松浦 真紀
まってる おおきなせなか おいかける
掛田小学校一年 さいとつ つき
小さな手 漬さぬように 手を握る
霊山中学校二年 齋藤 蒼天
三兄弟 仲が良いほど けんかする
掛田小学校四年 長峯 寛汰
三本の 矢となれ未来 切り拓け
母 長峯 とも恵
「おいしいよ」 ばあばのおはぎ 日本一
小国小学校三年 本田 聖
「ありがとう」 孫の言葉は 世界一
祖母 森藤 啓子
打ちたいな 天国までの ホームラン
半田醸芳小学校三年 佐藤 圭
頑張ってる じいちゃん二人 まってるよ
母 佐藤 久美子
ばあちゃんの 畑はいつも 宝ほこ
伊達崎小学校二年 かめおか のあ
夏野菜 家族の笑顔の 栄養剤
祖母 大槻 みつえ
魚つり いっぱいつるぞ 楽しいな
伊達崎小学校三年 後藤 豊晴
対決だ ひき待つ時間も ふれ合いた
母 後藤 友美
おいしいな じいじの米は 世界一
国見小学校五年 加藤 誠大
暑くても 孫のためなら 米作り
祖父 遠藤 正喜

お母さん え顔で見おくり がんばれる
二本松南小学校四年 安齋 茉莉
いつてきます 飛び出す背中 大きな
母 安齋 智美
はいどうぞ じいじとばあばに おてがみよ
塩沢小学校一年 やまき みゆう
ありがとう 大事にするね 宝物
祖母 八巻 俊子
いつかえる ゆびおり数えて パパをまつ
塩沢小学校二年 加とう 拓磨
家に着き 窓から手を振る 子が笑顔
父 加藤 俊幸
もういいかい じーじがして かくれんぼ
塩沢小学校三年 加藤 妃茉莉
まあだだよ 退院したら もういいよ
祖父 木村 貞夫
父ねてる こころうさまと ふとんがけ
塩沢小学校五年 安齋 蒼太
うたたねの つもりがくすり 夜になり
父 安齋 真史
骨折を したら知ったよ 母の愛
母 杉田小学校六年 安田 怜生
骨・絆 まだまだ強く 太くなれ
母 安田 麻希
おつかれと ぼくがぼくすよ 母のかた
石井小学校五年 菅野 然
疲れとぶ 大きくなったな 息子の手
母 菅野 麻奈美
ぼくもつよ ちよつと重いけど 大丈夫
大平小学校四年 日下部 成海
頼りある 成長感じ 胸あつく
母 日下部 明子
ほめてよね せんたくほしを がんばった
大平小学校五年 坂本 美羽
ありがとう パンパン伸ばし おてのもの
母 坂本 真理江
まかせてね 野菜を切るよ ぼくの番
大平小学校五年 杉内 敏弥
野菜切る 息子の姿 たのもしく
母 杉内 弥生
おかいもの おもいにもつも がんばるよ
油井小学校一年 おの ゆいこ
荷物持ち いつも重いのが ありがとう
母 小野 里恵
これみてよ まっかなとまと おいしいよ
油井小学校一年 渡辺 凜
母食べる 夏の味と やさしさを
母 渡辺 牧子
みかただよ おてがみよんで なみだてる
油井小学校一年 伊藤 梓紗
母 伊藤 愛美
歳重ね 綴る言葉が 大人びる
手をつなぎ あったかいなあ こころもね
油井小学校二年 植野 涼
母 植野 真梨恵
手をつなぎ 辛いことも 忘れちゃう
おとうさん 本を読むのが すきだよ
油井小学校二年 塩 佑貴
母 塩 勇吾
きみの読む 音読聞いて いやされる

お父さん 身長伸びたよ 去年より
油井小学校三年 遠藤 柊芽
おおつすこい!! 俺も成長 遠と幅
父 遠藤 義紀
夏祭り 輝く花火 きれいだな
油井小学校四年 大沢 菜奈
母 大沢 佳織
抱っこして 見ていた頃を なつかしむ
あとでやる やるやるさきで 最終日
油井小学校五年 佐藤 七星
いつやるの? 今年は待とう 最後鬼
母 佐藤 桃子
弟と いつもとりあう お母さん
油井小学校五年 佐藤 茜
母 佐藤 希
忘れない この光景は 宝物
たよってね 私の肩を つえがわり
油井小学校六年 佐藤 優芽
母 佐藤 祐子
ありがとう 孫の言葉に 感無量
お母さん はいてるくつ下 ぼくのだよ
茨川小学校三年 和多田 結人
母 和多田 友美子
八歳の 息子の頭 もう肩に
おじいちゃん あしたはかみなり こないよね
新殿小学校二年 鈴木 輝
母 鈴木 善勇
だいじょぶだ きたってみんな いんだがら
お母さん たまにはゆつくり 休んでね
新殿小学校四年 佐藤 匠
母 佐藤 優
ありがとう 子供の優しさ エネルギ
めしあがれ はじめて作った たまごやき
新殿小学校五年 山口 莉奈
母 山口 正美
いただきませ 娘の成長 噛み締めて
かわいいよ ぼくのいもうと こんにちは
東和小学校二年 藤沢 奏汰
母 藤沢 めぐみ
少し前 自分も赤ちゃん 今は兄
その本は ママからよんで もらったよ
東和小学校三年 小泉 心春
母 小泉 和美
妹と 一緒にニコニコ 読み聞かせ
スーパーで つながれた手を ふりはらう
大山小学校三年 安部 初音
母 安部 美穂
手をつなぎ おしゃべりしながら 眠る夜
届いてる 何度も見返し 頑張ろう
大山小学校六年 渡邊 旺煌
母 渡邊 祐子
毎日の ふせんで綴る メッセージ
おいしいな みんなでたべる かしわもち
玉井小学校一年 白旗 想真
母 曾祖父 鈴木 哲夫
田植えの日 笑顔がそろう 四世代
流星ぐん 夜空に泳ぐ 魚たち
玉井小学校五年 今井 直斗
母 今井 洋朗
夏の夜の 親子で語る 夢ばなし

かわいいな おさぎりの服 よこれなし
玉井小学校五年 渡辺 結望
着ない服 全部あげるよ 大切に
母 大玉中学校二年 渡辺 海羽
歴史ある 文化を伝え まもりゆく
玉井小学校六年 武田 将翔
母 武田 蘭子
お父さん せなかかとも ひろかった
本宮小学校二年 紺野 優心
うでまわす むすこのちから よろこびに
父 紺野 裕一
部屋そうじ かくしたテスト さがされる
本宮小学校四年 菊地 瑞希
母 菊地 しのぶ
ありがとう はやくかえろう おねえちゃん
五百川小学校一年 鈴木 湊斗
母 鈴木 花音
サプライズ 弟の迎え 大成功
本宮第二中学校二年 鈴木 花音
たけしぱり いかだつくりだ ぼくといい
五百川小学校一年 武田 智陽
母 武田 智陽
羨望く その手の中の 夢いくつ
おぼえたよ コミのぶんべつ たのしいな
五百川小学校一年 すずき はるき
母 鈴木 美紀
魚つり じいちゃんみたく つりたいな
五百川小学校二年 千葉 海慧
母 千葉 末二
盆休み 孫に語る 武勇伝
父 千葉 末二
一休み おや子で同じ ねすがた
五百川小学校二年 ね本 さや
母 ね本 伸一郎
家に着く 姉弟で揃う シンク口裏
背くらべ 負けじと背のび かかとうき
五百川小学校四年 大寺 里弥
母 大寺 好美
兄弟の 熱い戦い 笑みこぼれ
はい、ばあちゃん 二人ならんで 涼む午後
五百川小学校五年 猪狩 匠翔
母 猪狩 静枝
にこにこ 孫と味わう アイスかな
父と共 ならんでとこや かりあげる
五百川小学校五年 富永 創太
母 富永 直樹
息子見て 横目でニヤリ 夏休み
思いつきり 速くふつたら ホームラン
五百川小学校五年 松本 博
母 松本 昌彦
思いつきり 投げてはるが ホームラン
ああやだな すぐにイライラ はんこうき
五百川小学校六年 石川 捺
母 石川 薫
その気持ち わかるよ母も 更年期
祖父の目が いつも見守る 登下校
五百川小学校六年 冬室 孝樹
母 冬室 利和
子供達 危険に遭せぬ 責任感

なつやすみ うちあげはなび きれいだな
 花火の夜 岩根小学校一年 赤松 ひさな
 娘二人で 膝のうえ 父 赤松 善裕
 夏やすみ かんざつ記ろくで 3時間
 子の姿 おまえを観察 8年間 加賀 菜南
 父 おまえを観察 8年間 加賀 皇貴
 本読んで ママといっしょに なみだ出る
 読み聞かせ 岩根小学校三年 渡辺 温太
 血のつながりを 実感す 母 渡辺 裕子
 おとうさん ぼくににている ふしぎだな
 似てるのは 父ではなくて 子のほうよ
 母 藤井 春香
 おつまみを ばばのためにと つくったよ
 おつまみが 娘の手作り 酒すすむ
 父 松浦 心
 なにを言う 勉強以外は 押しである
 今年こそ 岩根小学校五年 穴戸 悠斗
 やる気スイッチ 押ししてやる 父 穴戸 雅彦
 大ゲンカ 時間が経てば 大笑い
 やめなさい 岩根小学校五年 本間 麗菜
 怒っていたのは 私だけ 父 本間 俊雄
 6年だ 毎日作る おみそしる
 仕事終え 岩根小学校六年 遠藤 葵
 ホット一息 身にしみる 母 遠藤 夏子
 ままがして ほうちょうにきてって トントン
 大丈夫? 糠沢小学校一年 大森 心葉
 本当にできる? 母 大森 夏美
 なつやすみ はじまりはいつも ざせんから
 めざましで 身が引きしまる 座禅の朝
 母 氏家 美由紀
 ママ何合 朝ごはんの 米をとぐ
 おいしいね 糠沢小学校四年 大石 彩奈
 かための粒を かみしめる 母 大石 八重子
 はらへった 待ちきれないで つまみ食い
 やめなさい 糠沢小学校五年 安藤 美里
 言いつつ自分も つまみ食い 母 安藤 久美子
 甲子園 兄の活躍 見守った
 大舞台 和田小学校五年 市川 一葉
 ああ歓声を 忘れない 兄 市川 農太
 ばあちゃんに じいじのほしを さがしてる
 孫はまた 夜空に思い 加藤 玄誠
 はせている 祖母 加藤 栄子
 剣の道 初志貫徹で つきすすむ
 日々稽古、 父子汗流し、母声援 石川 大志
 母 石川 美恵子

母が見て 毎度呆れる 兄のさま
 福島大学附属小学校五年 阿部 紗也子
 おかしいな 父の真似して 注意され
 福島大学附属中学校三年 阿部 哲士
 昆布だしの 吸い物供え 合わせる手
 福島第四中学校一年 齋藤 遙香
 供え膳 娘と作り 盆棚へ 母 齋藤 香織
 お父さん 話長いよ 簡潔に
 福島第四中学校一年 菱沼 由希
 子の問いに つい嬉しくて 長話 父 菱沼 健
 夏の夜 見上げた空に アンタレス
 福島第四中学校一年 笹川 歩夢
 夏の夜 見上げたそばに 孫の顔
 祖母 笹川 清子
 今こえた 一足先の 姉の背を
 吾妻中学校一年 稲村 わかな
 いやまだだ わずかニセンチ 巻き返す
 吾妻中学校二年 稲村 ほのか
 じいばあ の 美味しい野菜 国宝級
 川俣中学校一年 館川 拓海
 孫のため 農業使わず 虫をとる 祖父 黒澤 明
 カラコロン 応援の声 頑張るぞ
 川俣中学校一年 佐藤 那音
 水筒に 気持ちを込める 頑張れと 母 佐藤 裕子
 未来へと 伝統つなげる 盆踊り
 川俣中学校二年 羽生 るな
 輪の中へ つなぐ踊りに 見る笑顔
 祖母 羽生 美紀
 どこにいく? 母と選ぶ さんぽ道
 川俣中学校二年 橋本 延真
 この道と 幼き頃の 君想う 母 橋本 純子
 ありがたさ 感じる私は 尊敬語
 川俣中学校二年 松本 唯瑚
 言葉遣い 何か変だが 悪くない 兄 松本 悠詩
 祖父母宅 いとこに会って おおはしゃぎ
 伊達中学校一年 高橋 はな
 祖父母から 離れる時に 泣く娘 母 高橋 未央
 靴下が またきつくなった 成長期
 松陽中学校一年 佐藤 蒼祐
 捨てないで まだ買ったばかり 母が履く
 母 佐藤 美華
 我家には なんでもできる 父がいる
 桃陵中学校一年 大橋 萌衣
 見られたか 能ある鷹は 爪隠す 父 大橋 巧弥
 かわいいだろ いっしょにしよう 押し活を
 桃陵中学校一年 大橋 結々
 かわいいね 私の推しは あなたです 母 大橋 裕美
 髪を切り 姉妹のようだと 多々言われ
 霊山中学校三年 清野 のどか
 あらうれし 長く願って 生まれた娘 母 清野 あずさ

母寝こみ うつつてしまふ 元気なさ
 月館学園中学校二年 菊地 綾乃
 感じるよ 口うるささも 親の愛 母 菊地 久恵
 母入院 父娘奮闘 おままこと
 釧路中学校三年 熊谷 百菜
 腕上げた 笑って囲む 夕ご飯 母 熊谷 いくみ
 ごはん何? 部活帰りで いつも聞く
 東北中学校一年 中村 有吾
 平らげる 背丈が超える 少し前 母 中村 裕美
 卵焼き 簡単そうで むずかしい
 県北中学校二年 遠藤 陸斗
 思春期の 息子と料理 楽しいな 母 遠藤 麻美
 あこがれの 浴衣で出掛ける 夏祭り
 岩代中学校二年 門馬 文佳
 祖母からの 想い受け継ぎし 藍浴衣 母 門馬 佳織
 がんばって 祖母の背中に 手をふるよ
 大玉中学校一年 今井 夏帆
 小さな手 疲れもふきとび ありがとう 祖母 今井 千子
 母のため トマトで作る 初スープ
 大玉中学校二年 喜古 真凜
 トマト嫌い 克服できたよ ありがとう 母 喜古 真由美
 ばあちゃん の つくるトマトは 色あせぬ
 大玉中学校二年 鈴木 こより
 トマトの実 鳥との戦い 義母の勝ち 母 鈴木 優子
 ショーケース こっちを見ていた カーネーション
 大玉中学校二年 宮川 莉音
 ありがとう 照れる息子の ホッペにチュ
 母 宮川 晶子
 生徒会 みんなのために 行動だ
 大玉中学校三年 小沼 結音
 先頭で 胸張る姿 頼もしい 安達 妃菜
 今日だけは 夜ふかししよう 枕なげ
 大玉中学校三年 渡邊 祐伽
 笑ったら 寝坊すとも 知らぬ夜 母 永田 まゆ
 感謝をね 言えるこの時 大切に
 大玉中学校三年 有我 姫華
 ラインより 家族と話す 大事だな 母 有我 千鶴
 「ねえ見てた?」 シュート決めたよ デビュー戦
 本宮第二中学校二年 三浦 千和
 ユニフォーム ちょっと多めの 柔軟剤
 母 三浦 綾子
 ありがたい 元気でそこに 居るだけで
 本宮第二中学校二年 小泉 絆
 病気になる 娘の本音と 愛を知る 母 小泉 明日香
 祖父宅で 祖母を唄んで 囲む益
 本宮第二中学校二年 野崎 俊里
 孫と益 妻の笑顔を 想い出す 祖父 若林 進

お母さん おいしいごはん ありがとう
 本宮第二中学校二年 荒木 舞依
 夜ご飯 スマホ片手に 新メニュー 母 荒木 容子
 ライバルと 想いぶつけた ひかる汗
 本宮第二中学校二年 小柴 明貴斗
 汗の玉 初の円陣 笑顔湧く 母 小柴 希
 宿題で 救助要請 母を呼ぶ
 白沢中学校一年 橋本 夢依
 次からは 交換条件 家事手伝い 母 橋本 友子
 夏祭り 祖母の仕上げで 帯結ぶ
 福島大学附属中学校一年 赤間 麻央
 夏祭り 母にならって 帯結ぶ 母 赤間 京子
 父と見上げ 潤む寒月 負け試合
 福島大学附属中学校二年 袖長 懐
 凜とした シリウスの如く 息子の決意 父 袖長 安積
 食べないよ 素直になれず 反抗期
 福島大学附属中学校二年 袴塚 理愛
 母と子の 我慢くらべの これ食べろ 母 袴塚 江美
 泥まみれ 白球夢中に 追いかける
 福島大学附属中学校二年 横山 和奏
 泥こすり 穴を繕い 目を細め 母 横山 麻子
 想い寄せ 涙と汗の バトン継ぐ
 福島大学附属中学校三年 田澤 彩心
 想い受け 最後に抱んだ 表彰状
 福島大学附属中学校三年 小林 愛奈
 夏合宿 若を捉え見える 晴れた空
 福島工業高等学校一年 穴戸 優仁
 顔見ると 心配消える 帰りの道 父 穴戸 義弘
 夏休み 声を掛け合う 部活動
 福島工業高等学校一年 渡邊 楓
 滑ってる みんなで拭いた 体育館
 福島工業高等学校一年 喜古 蒼大
 暁の 白桃甘し 夏の夜
 福島工業高等学校一年 落合 洵牙
 桃の香 懐かし祖母の 笑み想う 母 落合 美佳子
 ありがとう 軒下で待つ 祖父の車
 福島工業高等学校一年 村上 勇斗
 いつの日も 迎えに行くよ 孫のため 祖父 村上 勝彦

